



「ありがとう、 そしてこれからも」

理事長

月岡 亮

今年の梅雨は晴れたり雨が降ったりと「梅雨らしさが薄い」日が続きました。とはいえ、控えめな梅雨ほど油断できないのが梅雨末期の急な豪雨。まさにこの原稿を書いている今、外は豪雨です。近年では気候変動の影響により、急な暑さや天候の変化がますます目立つようになってきました。環境問題への関心が高まる中、持続可能な社会の実現に向けた取り組みはますます重要となります。

さて、町田市真光寺の地に木造平屋建ての園舎ができて始まったつるかわ学園（当時は「かねこ学園」）は、今年六十五年という大きな節目を迎えました。昭和三十五年の開設以来、障がいのある方々が安心して暮らし、そして自分

しく成長できる場を目指して、地域とともに歩んでまいりました。

以来六十五年、知的障がい者支援の拠点として、入所支援から始まり、通所事業、就労支援、グループホームなど、多様なニーズに応える福祉サービスを展開してきました。昭和五十年代には、園庭のトランポリンを通じて地域の子どもたちとの交流が始まり、「開かれた学園づくり」の先駆けとなったことも、今なお私たちの誇りです。また平成以降は「もくもくてん」パン工房など、利用者の社会参加を支える新たな挑戦も数多く行つてまいりました。

私はこの歴史の中にありまして六十五年のうち三十年を過ごしております。私以上に長く勤務している職員も数名おります。それだけでなく、十年以上、二十年以上の定着されている職員がたくさんおり何よりもこのことを誇りに思っています。時代の変化とともに、支

社会福祉法人つるかわ学園
つるかわ学園を支える会
☎195-0051

東京都町田市真光寺町
186番地

T E L (042) 735-2220

F A X (042) 736-6374

HP:tsurukawa-gakuen.com

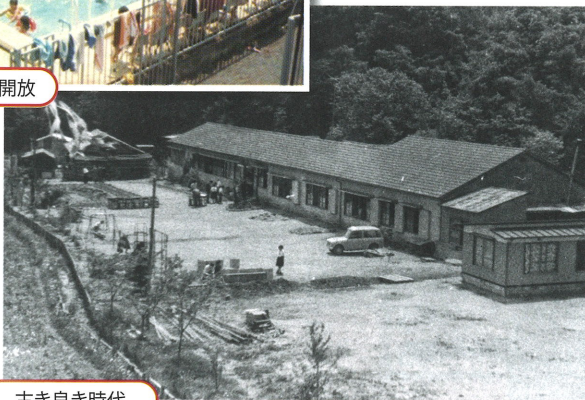
全員集合



どんぐり学級開級式



プール地域開放



古き良き時代



現生活棟

援のあり方や地域のニーズも変わってきましたが、「人を大切にする」という原点は、これからも変わることはない私たちの柱です。六十五年を迎える今年、私たちはこの歩みを振り返り、支えてくださったすべての方々に心より感謝申し上げます。そしてこれからも利用者の笑顔があふれる法人づくりを目指し、地域と共に歩み続けてまいります。

任期満了に伴い新たな役員が六月に選任されました（順不同）

【役員】

●評議員

大久保悦子 岡田 哲也
田村 克彦 佐々木徹也
田中 公彦 樋口 勝
宮園 崇弘

●理事長

月岡 亮

●理事

池谷 正俊 白木 英子
大矢 浩之 芹澤 政人
丸山 文弘

●監事

高橋 健司 豊田 泰三

【実施事業】

●障害者支援施設つるかわ学園

- ①施設入所支援…定員四十五名
 - ②生活介護…定員六十名
 - ③短期入所事業…定員四名
 - ④就労移行支援事業…定員六名
 - ⑤自立訓練事業…定員九名
- (1)事業開始年月日…
平成二十二年四月一日
(2)管理者…芹澤 政人

●町田通勤寮（宿泊型自立訓練事業）

- 定員二十名
(1)事業開始年月日…
平成七年四月一日
(2)管理者…月岡 亮

●地域生活援助センターいあん

（法人単独事業）

- (1)事業開始年月日…
平成二十年五月一日
(2)管理者…大矢 浩之

●グループホーム

（共同生活援助事業）

- ①鶴川地区…定員十八名
（二ユニット）
 - ②成瀬地区…定員七十八名
（十五ユニット）
- (1)事業開始年月日…
①平成二十年十月一日
②平成九年十月一日
(2)管理者

●つるかわ学園

相談支援センターこころ

（指定特定相談支援事業）

- (1)事業開始年月日…
平成二十六年六月一日
(2)管理者…近藤 洋

●町田市障がい者就労・生活支援センターりんく

（区市町村就労支援事業）

- (1)事業開始年月日…
平成二十一年四月一日
(2)管理者…藤本 英理子

地域公開講座二〇二五を開催

令和七年八月二十一日（木）、つるかわ学園にて、野津田高校一年生と先生、実習生、新任職員、地域の方二十名を対象に、福祉現場における基本的な知識と実践的な理解を地域の方々と共に深めることを目的とした地域公開講座を実施しました。講座内容は、医療講習・口腔ケア講習（知的障がい者の高齢化に伴う食事支援の重要性）・ボランティアの役割と障がい理解について・糸賀一雄氏の「ラストメッセージ・この子らを世の光に」動画鑑賞といたしました。医療講習では、障害を持った人がどのような医療のサポートが必要かについて看護師より話をし、口腔ケア講習では、トロミ剤を実際に試食する体験を通じて、利用者の食事支援の現場感覚を体感していただきました。また、「ボランティアの役割と障がい理解」では、地域福祉の流れや障害福祉施策の歴史を学び、福祉の根幹にある理念への理解を深める機会となりました。また、糸賀一雄氏の「この子らを世の光に」という言葉に込められた想いに触れ、知的障がい者福祉の原点を振り返る時間となりました。

受講者からは「学びを深め貴重な講座だった」との感想が寄せられました。

最後に、貴重な時間を割いてご参加くださった皆様に、心より感謝申し上げます。今後も、地域と共に学び合い、支え合う場づくりを継続してまいります。



行 事

つるかわ学園

あじさい祭り

6月5日(木) 園内行事として「あじさい祭り」を開催しました。ゲームやレクリエーションには、園内利用者とグループホームの利用者が参加され、笑顔あふれる楽しいひとときとなりました。

昼食には、富士宮焼きそばと厚木ホルモンを販売するキッチンカーが来園し、利用者の皆様は美味しそうに召し上がりながら、お祭り気分を満喫されていました。

出店にご協力いただいた吉田商店様には、心より感謝申し上げます。



夏祭り

今年も恒例のつるかわ学園夏祭りを開催しました。真夏の暑さの中でしたが、学園一同盛り上がり、暑さに負けない楽しい一日となりました。午前はいすか割りとお囃子鑑賞を楽しみ、息の合った演奏と舞に、会場は一体となって盛り上がりしました。午後は綿あめとかき氷を作って味わいました。ふわふわの綿あめと冷たいかき氷で暑さも吹き飛び、利用者・スタッフともに笑顔に包まれました。

今回の来訪で2回目となりますが、演舞を披露してくださった「熊野神社図師はやし連」の皆様には心より感謝申し上げます。



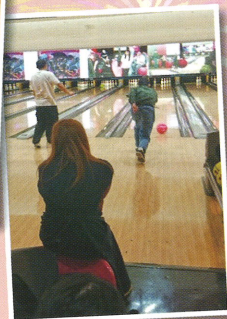
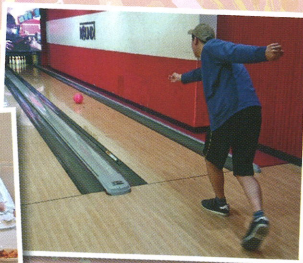
衣料品販売

5月29日(木) 株式会社マックハウス様による衣料品の出張販売を実施いたしました。昨年11月の冬物販売に続き、今回で2回目となります。今回は買い物カゴやレジの持ち込み、試着も可能といった、より買い物の気分を味わえるように工夫を凝らしていただきました。利用者の皆様がカゴを手に取り、レジに並ぶ様子はとても楽しそうでした。

衣料品の販売は夏物・冬物を年2回、靴の販売は年1回、定期的に出張販売を実施していただいております。今後も利用者の方々に買い物気分を味わっていただけるよう、継続してまいりたいと考えております。



町田通勤寮



初夏懇親会

6月22日(日) 初夏懇親会を開催しました。ボウリング2ゲームとピュッフェに舌鼓を打ちました。表情が硬かった利用者も徐々に打ち解けていきました。お互いを知り、親睦を深める絶好の場となりました。

新任紹介

つるかわ学園

丸山 雄大

今年の四月よりつるかわ学園に入職しました丸山雄大と申します。社会人一年目で緊張も多く、今でも毎日覚えることがあり、スキルアップできればと感じる日々ですが、利用者と過ごす毎日はとても楽しいです。学生時代は福祉の学校に通っていたのでその時の経験を生かしてよりよい支援を提供していきたいと思えます。よろしくお願いします。

法人内研修 メンタルヘルス

六月二十六日、当法人では職員のごころの健康を支える取り組みの一環として、「職場のメンタルヘルスケア」をテーマに法人内研修を開催しました。長年にわたりメンタルヘルス支援に携わっている北村勉先生（臨床心理士・医学博士（精神医学））をお招きしました。健康定義やストレスによる心身への影響、休養学等、豊富なご経験に基づいた具体的なお話を伺いました。本研修を通じて、心の不調を未然に防ぐためには、日頃から「ちょっとした変化」に気づき合う職場づくりが欠かせないことを改

めて実感しました。今後も法人全体で、ごころの健康を守る環境づくりに取り組んでまいります。



ふれあいまつり 開催のご案内

今年度の『つるかわ学園ふれあいまつり2025』は令和七年十月十八日（土）午前十時から午後二時に開催いたします（雨天の際は、中止となりますのでご了承ください）。

ふれあいまつりの中では、ミニ福祉バザーを開催する予定です。協力品のご寄贈をいただければ大変有難く存じます。大変恐縮ですが、事前に電話していただき、直接学園にお持ちいただくか、お手数ですが、ご郵送いただく形でのご協力をお願いしております。お持ち込みが難しい場合は、近隣の方につきましては訪問による受け取りも検討いたします。

当日は、ミニ福祉バザーの他、他福祉事業所の販売ブース、利用者の作品展示、パン工房もくもくてんのパン、キッチンカー等、楽しんでいただける企画を準備して、皆様のお越しを心よりお待ちしております。

寄贈品電話受付期間

八月四日（月）から十月四日（土）

受付時間（九時三十分から十七時）

※連絡先…一面タイトル下の連絡先へお願いいたします。

お受け取り品目

食品・新品タオル・新品食器・新品日用雑貨・新品衣料・新品文具・玩具・新品小型家具

※右記の品物以外のお受け取りはできません。なお、物品の受領状況によりお断りする場合もございますのでご了承ください。

つるかわ学園 ホームページ

日常のようす、行事のお知らせ等がご覧になれます

アドレスはこちら!!
HP: tsurukawa-gakuen.com



つるかわ学園を 支える会のご案内

「支える会」について

国家的財政困難と世情不安定の中にあって、施設も苦しい状況に置かれています。私達は私達なりに苦しさの中にあっても福祉を支える者として努力を惜しまず頑張っています。今一步の力の支えをこうした形で求めるのは本当に心苦しいのですが、市民の皆様の小さな善意はやがて大きな力を生む礎となる事をお約束します。

どうか「つるかわ学園」を支える会にご入会し力を添えてくださいますようお願い申し上げます。

会費

「つるかわ学園を支える会」の会費は、一口年額三千円ですが、ひとりで何口か入っていただくことを歓迎、お願いしております。

会員の方々は、毎年三回発行するつるかわ学園の機関誌「つるかわ」をお送りし、学園の様子を続けてご報告するとともに、この人達の幸せを願う者同志としての親交を深めます。

入会方法

入会してくださる方は、振込用紙を学園にご請求下さい。

振替口座番号

〇〇一一〇一七一一九四〇二九

加入者

社会福祉法人 つるかわ学園

